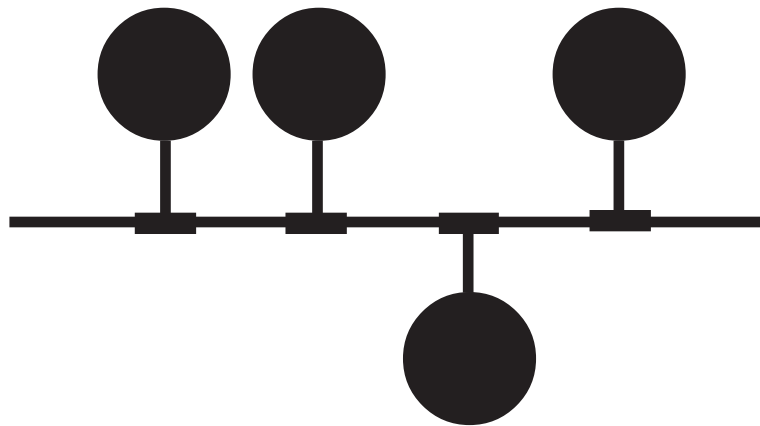




LAN PC Card

REX-5588X

PCMCIA 2.1/JEIDA 4.2対応
ユーザーズマニュアル



1997年4月

第1.1版

RATOC
ラトックシステム株式会社

目次

はじめに	1
ご注意	1
カード取り扱い上の注意	1
製品に関するお問い合わせ	2
第 1 章 REX-5588シリーズについて	3
対応パソコン	3
対応OS (オペレーティングシステム)	3
付属品	4
付属ソフトウェア	4
制限	4
第 2 章 LAN PCカードのセットアップ	6
PCカードスロットの電源供給の確認	6
オートパワーダウン機能での注意	6
LAN PCカードのPCカードスロットへの装着	6
FDDがPCカードスロット接続の場合	6
LANケーブルの接続	7
HUBへの接続	7
HUBまでの距離が離れている場合	7
第 3 章 Windows95でのインストール	8
ドライバのインストール(新しいハードウェア)	8
ドライバのインストール(デバイスドライバウイザード)	10
ドライバの確認	14
LAN PCカードの取り外し	15
デバイス使用許可の切り替え(新しいハードウェア)	16
デバイス使用許可の切り替え(デバイスドライバウイザード)	17
リソースの変更	18
ドライバの削除	19
ドライバの再インストールの手順	19
デバイスツリーからの削除	19
ドライバファイルとINFファイルの削除	19
レジストリの削除	20

第4章 Client32 for Windows95でのインストール	21
Client32システムのインストール	21
Client32インストーラの起動	21
仮のドライバ選択	22
ネットワークの設定	22
接続するサーバ情報の設定	23
Client32ファイルのコピー	24
システムの再起動	24
REX-5588ドライバのインストール	25
ドライバのインストール(新しいハードウェア)	25
ドライバのインストール(デバイスドライバウイザード)	26
NetWareログイン	30
第5章 WindowsNT3.5xでのインストール	31
ドライバのインストール	31
ネットワークアダプタのインストール	31
ネットワークアダプタの設定	33
インストール後の確認	34
「Pcmcia」項目が「実行中」ではない、または無い場合	34
「REX-5588 アダプ外ドライバ」項目が「実行中」ではない場合	35
第6章 WindowsNT4.0でのインストール	36
ドライバのインストール	36
ネットワークの設定	36
ネットワークアダプタの登録	37
使用プロトコルの設定	38
使用ネットワークサービスの設定	39
コンポーネントのインストールと設定	39
ネットワークの起動	41
システムの再起動	42
インストール後の確認	43
デバイスの動作確認	43
「Pcmcia」項目が「実行中」ではない、または無い場合	44
「REX-5588 アダプ外ドライバ」項目が「実行中」ではない場合	44
第7章 付録	45
LAN PC カードの仕様	45
Windows95/WindowsNT以外で使用する場合	45
デスクトップパソコンでREX-5588シリーズを使用する場合	46

このたびはREX-5588X PC Card LANアダプタをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。この製品はネットワーク環境をノートパソコンで実現できるように設計されたPCMCIAスロット専用のLAN PCカードです。今後も各ドライバのバージョンアップなど、より一層のサポートを充実していきますので末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

本書は、REX-5588シリーズの導入ならびに運用方法を説明したマニュアルです。REX-5588シリーズを正しくお使い頂くため、ご使用の前に必ず本書をよくお読みください。

また、添付ディスクに入っているREADMEファイルには本マニュアルに記載できなかった情報がありますので合わせてご覧ください。最新の動作検証機種、ドライバについては弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

ご注意

本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

本書の内容につきましては万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤りなどにお気づきになりましたらご連絡願います。

運用の結果につきましては、責任を負いかねますので、予めご了承ください。

本製品の保証や修理に関しては、添付の保証書に記載されております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。

本製品および本製品付属のマニュアルに記載されている名称・会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

カード取り扱い上の注意

カードやケーブルの分解や改造等は絶対に行わないでください。

カードやケーブルを無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いもの載せる等を行わないでください。

ケーブルを抜くときは、コネクタ両側の突起を押しながら抜いてください。

パソコン本体にカードを装着して移動する場合、付属のケーブルは必ずカードから取り外してください。

カードは電子機器ですので静電気を与えないようにしてください。

ラジオやテレビ、オーディオ機器の近くでは高周波の信号により、ノイズを与えることがあります。モーターなどノイズを発生する機器の近くでは誤動作することがありますので、必ず離してご使用ください。

煙がでたり、変な臭いがする場合は、ただちにパソコン本体や周辺機器の電源を切り、電源ケーブル等もコンセントから抜いてください。またパソコン本体からカードも抜いてください。必ず販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

カードが濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため使用しないでください。また、必ず販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

本製品を保管する場合、次のような場所での保管は避けてください。

直射日光の当たる場所や異常に温度が高くなる場所、暖房器具の近く

温度差の激しい場所、チリやほこり、湿気の多い場所

振動や衝撃の加わる場所

スピーカ等の磁気を帯びたものの近く

製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問等がございましたら、下記まで電話、手紙またはFAXでお問い合わせください。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター

〒556 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル

TEL 06-633-6766

土日祝を除く月～金の10:00～17:00

FAX 06-633-3553

FAXでの受け付けは24時間行っております。

また、NIFTY Serveの以下のフォーラムでも受け付けております。

NIFTY Serve PC Vendor STATION E (SPCVE)
電子会議室8番「ユーザサポート」

今後はインターネットのホームページでも最新の情報などをお届けしていく予定です。是非ご覧ください。

ラトックシステムのホームページアドレス

<http://www.rexpccard.co.jp>

お問い合わせの際には、最後のページの「質問用紙」に必要事項を記入の上、上記FAX番号までお送りください。折り返し弊社より電話またはFAXにて回答させていただきます。

また、ご質問に対する回答は上記営業時間内の処理となりますのでご了承ください。

ご質問の内容によってテスト・チェック等の関係上、時間がかかる場合がありますのでご了承ください。

サポートに関する物品の送料等はお客様負担となりますので、予めご了承ください。

第 1 章 REX-5588シリーズについて

REX-5588シリーズはOADG仕様のパーソナルコンピュータ、日本電気株式会社製(NEC)パーソナルコンピュータPC98NOTEシリーズのPCMCIA 2.1/JEIDA 4.2以降のPCカードスロットに装着するように設計された、PCカード型のLANアダプタです。

本カードは、LAN(ローカルエリアネットワーク)で標準となっているIEEE802.3(draft10)準拠の通信ポートを装備しており、以下の特徴があります。

PCMCIA2.1/JEIDA 4.2仕様のPCカードスロット内に装着するため、ノート型パソコンの省スペース性を損なうことなくネットワークが使用できます。

本カードから接続ケーブルを外すだけでパソコンを移動できるため、ネットワークとの接続・取り外しが簡単で、ノート型パソコンの携帯性を損ないません。

カードと接続ケーブルの接続部には脱落防止ロックが付いており、不用意な断線がないためネットワークを安心してご使用いただけます。

新開発のLANコントローラチップの採用により低消費電力を実現。バッテリー駆動時の負担を軽減します。

対応パソコン

本製品は、PCMCIA 2.1/JEIDA 4.2以降のPCカードスロットを装備している以下のパソコンに対応しています。

- ・Windows95またはWindowsNTが動作するPC/AT 100%互換機
- ・Windows95またはWindowsNTが動作するNEC PC-9821シリーズ
- ・Windows95が動作するEPSON PC-486/586 Noteシリーズ

ただし、一部の機種では制限があったり正常に動作しない場合もありますので、メーカー名・機種型番の詳細については弊社サポートセンターに直接ご確認ください。

対応OS (オペレーティングシステム)

本製品は、以下のOS(オペレーティングシステム)に対応しています。

- ・Microsoft Windows95 PC/AT互換機対応
- ・Microsoft Windows95 PC-9800シリーズ対応
- ・Microsoft Windows95 EPSON PCシリーズ(98互換機)対応
- ・Microsoft WindowsNT 3.5 PC/AT互換機対応
- ・Microsoft WindowsNT 3.51 PC/AT互換機対応
- ・Microsoft WindowsNT 4.0 PC/AT互換機対応
- ・Microsoft WindowsNT 3.51 PC-9821シリーズ対応
- ・Microsoft WindowsNT 4.0 PC-9821シリーズ対応

第1章 REX-5588シリーズについて

付属品

本製品にはLANアダプタ以外に以下のものが付属しています。

10BASE-Tコネクタ付ケーブル(1.5m)	×1
10BASE-Tケーブル延長用コネクタ	×1
ドライバソフトウェア(注1)	×1
マニュアル	×1
ご愛用者登録カード(はがき) / 保証書(注2)	×1

(注1). フロッピーディスクの媒体は3.5インチ1.44MBです。

(注2). ご愛用者登録カードは保証書を切り離した後、必要事項を記入の上必ずご返送ください。ご返送頂けない場合、バージョンアップなどのサポートサービスは受けられませんのでご注意ください。

付属ソフトウェア

本製品に付属のフロッピーディスクには次のソフトウェアが含まれています。

Windows95用 NDISドライバ

Client32 for Windows95用 386ODIドライバ

WindowsNT 3.5x/4.0用 NDISドライバ

フロッピーディスク内のディレクトリ階層構造やファイル名については同ディスク内のREADMEファイルをノートパッド等を使用して確認してください。

READMEファイルにはマニュアルに記載できなかった最新情報がありますので必ずご覧ください。

制限

本製品はWindows95・WindowsNT専用モデルとなっているため、他のOSで使用する場合は別売りのドライバセット「REX-88A」をご購入ください。詳しくは「第7章 付録」の「Windows95/WindowsNT以外で使用する場合」を参照してください。

第2章 LAN PCカードのセットアップ

LAN PCカードをネットワークに接続して使用するには次のインストール作業が必要です。

1、LAN PCカードを装着する。

Windows95またはWindowsNTを起動して、LAN PCカードをパソコン本体のPCカードをスロットへ装着します。詳しくはこの章の「LAN PCカードの装着」をご覧ください。



2、必要なドライバを登録をする。

添付フロッピーからドライバを読み込ませます。詳しくは、「第3章 Windows95でのインストール」、「第5章 WindowsNT3.5Xでのインストール」、「第6章 Windows NT4.0でのインストール」をご覧ください。



3、LANケーブルの接続

使用するサーバ・HUB等への接続を行います。詳しくはこの章の「LANケーブルの接続」をご覧ください。



4、Windows95の再起動

Windows95またはWindowsNTを再起動してください。

ご使用になる環境によりましては、本書の手順通りインストールできない場合もありますので予めご了承ください。

NetWare Client32 for Windows95でLAN PCカードを使用する場合は、先にClient32 for Windows95をインストールする必要があります。詳しくは「第4章 Client32 for Windows95でのインストール」を参照してください。

第2章 LAN PCカードのセットアップ

PCカードスロットの電源供給の確認

PCカードスロットの電源供給のオン・オフ設定ができる機種では、電源が供給されるような設定になっていることを確認してください。

多くの機種では、この設定はセットアップやパワーセーブ機能の中の項目にあります。例えばIBM ThinkPadでは、[ThinkPad機能設定]プログラムの[カードスロット]項目で[電源供給する]になるように設定します。

PCカードスロットに電源が供給されていない状態では、PCカードが全く使用できませんのでご注意ください。

オートパワーダウン機能での注意

ノートパソコンでは、設定された時間内に何も操作がなかった場合に自動的にパソコン本体の電源を落とす機能(オートパワーダウン機能)を備えたものがあります。パソコンの機種によっては、この機能が働いた時にPCカードスロットへの電源供給も止める場合があります。仮にREX-5588でネットワークに接続中にこのような状態になると、再びPCカードスロットに電源が供給されてもサーバへアクセスできない状態になったり、ネットワーク障害を引き起こす可能性があります。またNetWareサーバに接続している場合、約15分クライアントが応答しない時には接続が切り放されます。このような不具合を回避するためには、必ずオートパワーダウン機能が働かないようにパソコン本体を設定してください。

LAN PCカードのPCカードスロットへの装着

Windows95を起動し、パソコン本体付属のマニュアルに従ってREX-5588をPCカードスロットに装着してください。通常の場合、PCカードの「REX-5588」と表記されている面を上にしてゆっくりと水平に挿入します。Windows95で初めてREX-5588を装着した場合、「新しいハードウェア」ウィンドウが表示されます。この場合、後述第3章内の「ドライバのインストール(新しいハードウェア)」の説明に従って本製品添付フロッピーディスクからドライバを読み込ませてください。また「デバイスドライバウィザード」ウィンドウが表示される場合もあります。この場合、後述第3章内の「ドライバのインストール(デバイスドライバウィザード)」の説明に従ってください。

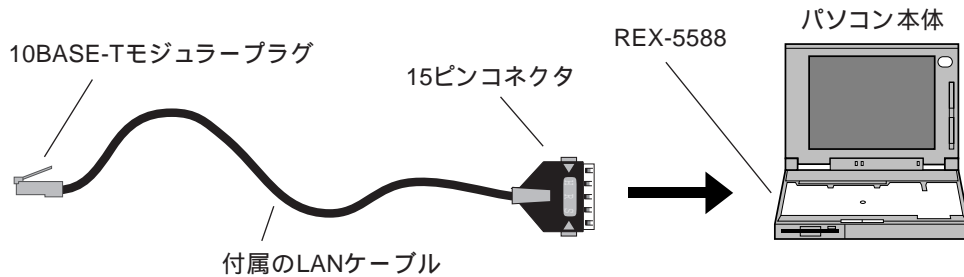


FDDがPCカードスロット接続の場合

PCカードスロットが1スロットでしかもフロッピーディスクドライブがPCカード接続のパソコンでは、直接フロッピーディスクからのインストールはできません。この場合、REX-5588をPCカードスロットへ装着する前に、予め本製品添付のフロッピーディスクの内容をパソコン本体内蔵のハードディスクへコピーします。その後、REX-5588を装着してパソコン本体内蔵のハードディスクからドライバを読み込ませてください。

LANケーブルの接続

本製品付属のLANケーブルの大きい方のコネクタ(15ピンコネクタ)をREX-5588に差し込んでください。



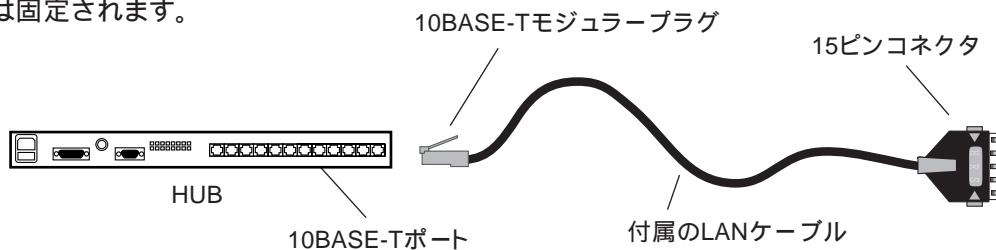
LANケーブルを取り外す場合の注意

LANケーブルの15ピンコネクタをPCカードから取り外す場合は、コネクタ両側の金具を押さえながら取り外してください。

金具を押さえずに無理にコネクタを外すとPCカードやコネクタが破損するおそれがあります。この場合、保証対象外となりますので注意してください。

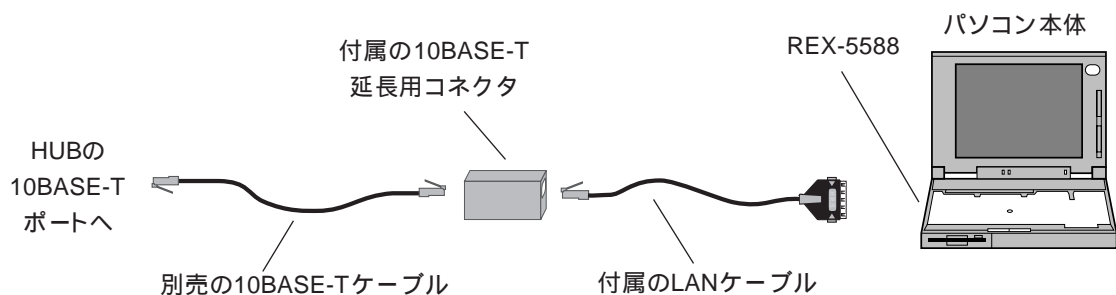
HUBへの接続

本製品付属のLANケーブルのモジュラープラグ部を、HUBの10BASE-Tポートに接続します。そのまま、「カチッ」と音がするまで確実に差し込みます。最後まで差し込まれるとそのままケーブルは固定されます。



HUBまでの距離が離れている場合

使用するHUBまでの距離が離れている時、本製品付属のLANケーブルでは届かない場合があります。この場合は本製品付属の10BASE-T延長用コネクタと別売の10BASE-Tケーブルを使用してHUBと接続してください。



第3章 Windows95でのインストール

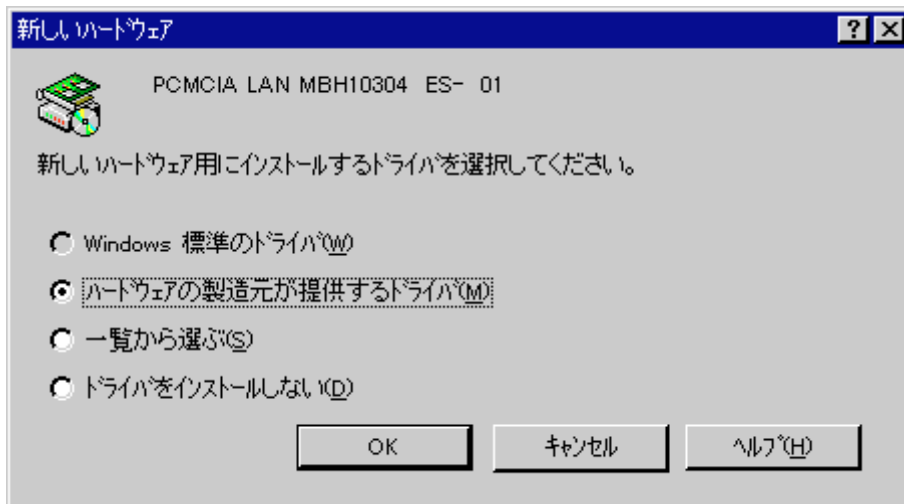
ここではWindows95上でREX-5588シリーズを使用する場合のインストール方法を示します。まずご使用のパソコンにWindows95をインストールしてください。インストール方法はWindows95のインストールガイド等を参照してください。また、本書以外にもWindows95に含まれるREADMEファイルやHELPファイルでPCカード、ネットワークに関する記述があります。そちらの方も合わせてご覧ください。

ドライバのインストール(新しいハードウェア)

LAN PC Card REX-5588シリーズをWindows95で使用する場合の実際のインストール手順を示します。(このインストール手順はDOS/V機を想定して記述してあります)

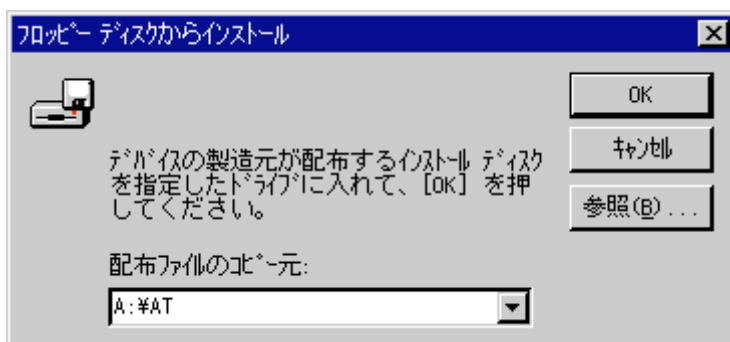
ここではWindows95上でREX-5588シリーズをインストールする場合に「新しいハードウェア」ウィンドウが表示される場合のインストール方法について説明します。

- (1).ご使用のパソコンでWindows95を起動し、PCカードスロットへREX-5588を挿入します。このとき新しいハードウェアを登録するためのウィンドウが表示されます。このとき「デバイスドライバのインストール」ウィンドウが表示される場合、後述の「ドライバのインストール(デバイスドライバウィザード)」の説明に従ってください。ここで「ハードウェアの製造元が提供するドライバ」を選択して「OK」ボタンをクリックします。



- (2).次にドライバの入ったディスクを指定するウィンドウが表示されます。ここで本製品に付属しているドライバディスクをフロッピードライブに挿入し、「配布ファイルの北元」欄にディスクを挿入したドライブ名とディレクトリ名を入力して「OK」をクリックします。ディレクトリ名は以下のように指定します。

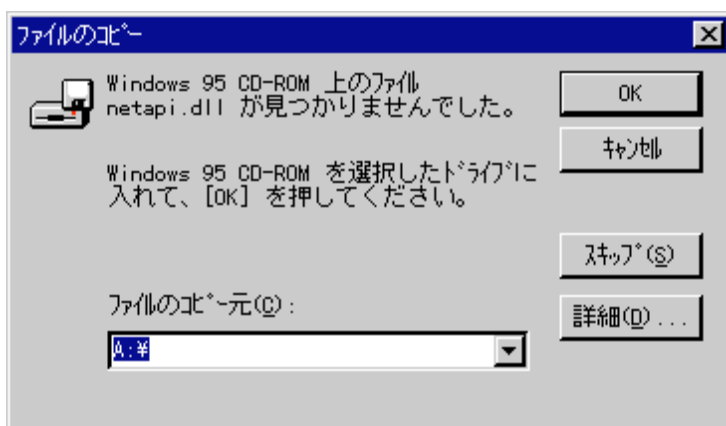
使用パソコン	ディレクトリ名
PC AT互換機(DOS/V)	¥AT
PC-98シリーズ	¥98
PC-9821Ne	¥98¥PC9821NE
EPSON 98互換機	¥EP



パソコン本体がPC-9821Neの場合のみ「¥98¥PC9821NE」を指定してください。「¥98」を指定した場合、動作の保証は致しかねます。(この指定はPC-9821Neの場合のみで、PC9821Ne2、Ne3の場合は、「¥98」を指定します)
また、パソコン本体がPC-9821Ne以外の時に「¥98¥PC9821NE」を指定した場合も動作の保証は致しかねます。

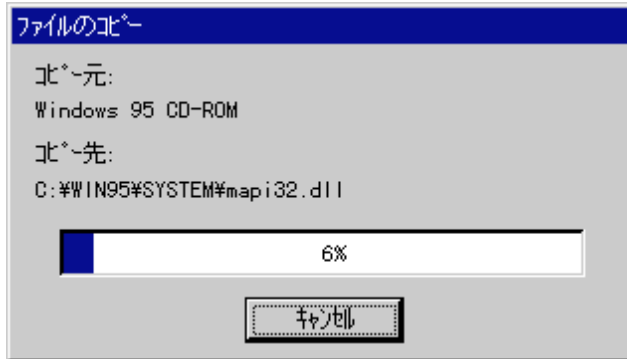
(3).ドライブ名とディレクトリ名を指定し、「OK」をクリックすると自動的にドライバが読み込まれます。現在、ネットワーククライアント・プロトコルなどの必要なドライバ・設定等が登録されている場合、この時点でネットワークが使用可能になります。

(4).初めてネットワークをインストールしたときなどは、コンピュータ名・ワークグループ名等を設定するウィンドウが表示されます。次に「ファイルのルート」ウィンドウが表示され、Windows95のCD-ROMを要求してきます(Windows95のシステムフロッピーディスクを要求する場合があります)。この場合も表示されたメッセージに従ってください。

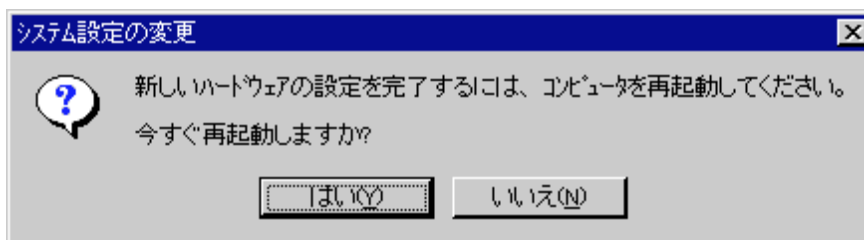


Windows95 プレインストールモデルのパソコンの場合、「C:¥Windows¥Options¥Cabs」というディレクトリ名を指定してください。

- (5).CD-ROMやフロッピーを読み込ませた場合、以下のようなコピー状況を示すウインドウが表示されます。



- (6).また下のように再起動を要求してきた場合も、指示に従って再起動してください。



ドライバのインストール(デバイスドライバウイザード)

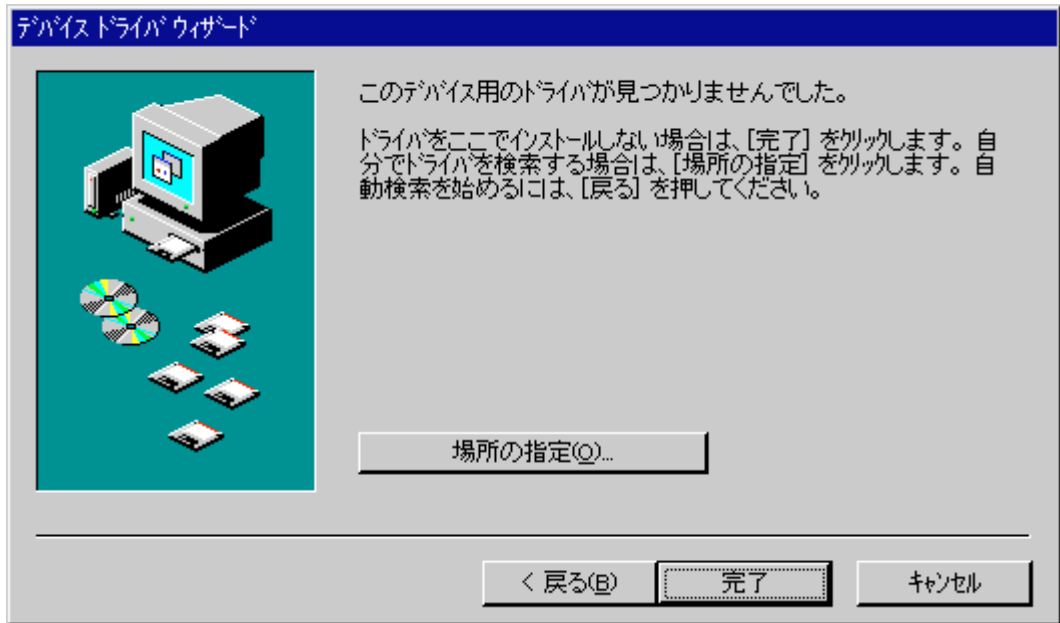
LAN PC Card REX-5588シリーズをWindows95で使用する場合の実際のインストール手順を示します。(このインストール手順はDOS/V機を想定して記述してあります)

ここではWindows95上でREX-5588シリーズをインストールする場合に、「デバイスドライバウイザード」ウインドウが表示される場合のインストール方法について説明します。

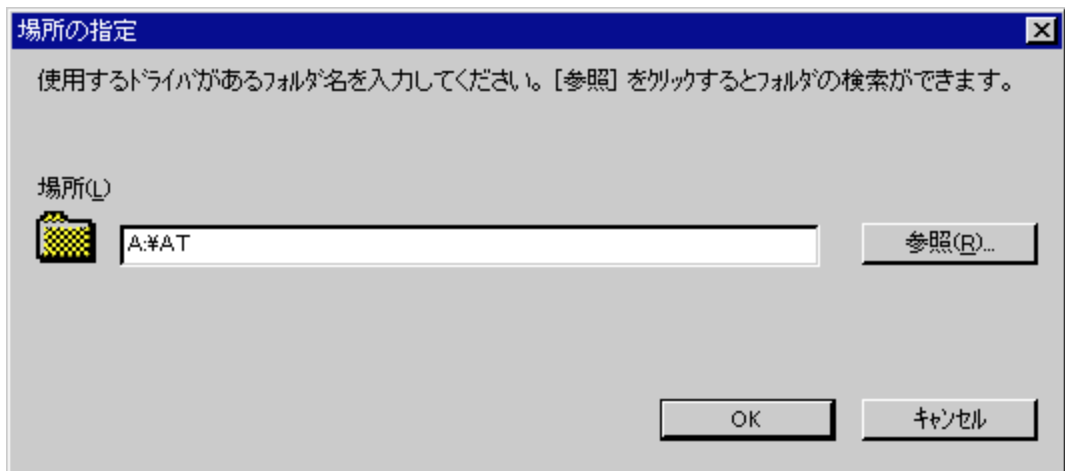
- (1).ご使用のパソコンでWindows95を起動し、PCカードスロットへREX-5588を挿入します。このとき「デバイスドライバウイザード」ウインドウが表示されます。ここで本製品に付属しているドライバディスクをフロッピードライブに挿入し「次へ>」をクリックします。



(2)、このとき「このデバイス用のドライバが見つかりませんでした。」等のメッセージが表示されますので、ここでは「場所の指定(O)...」をクリックします。



(3)、下のウィンドウが表示されたら実際にドライバのあるディレクトリを指定します。「場所(L)」にドライブ名とディレクトリ名を入力して「OK」をクリックします。ディレクトリ名は以下のように指定します。



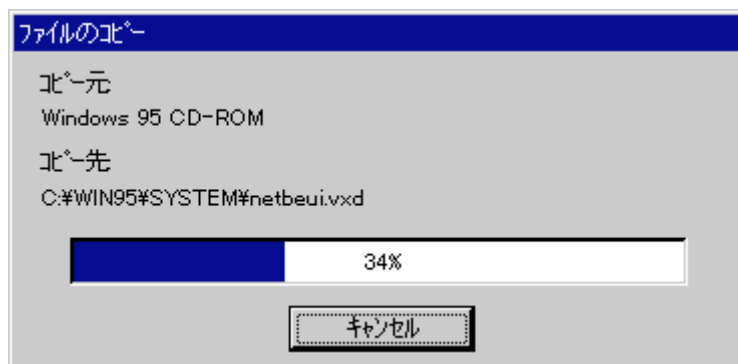
使用パソコン	ディレクトリ名
PC AT互換機(DOS/V)	¥AT
PC-98シリーズ	¥98

第3章 Windows95でのインストール

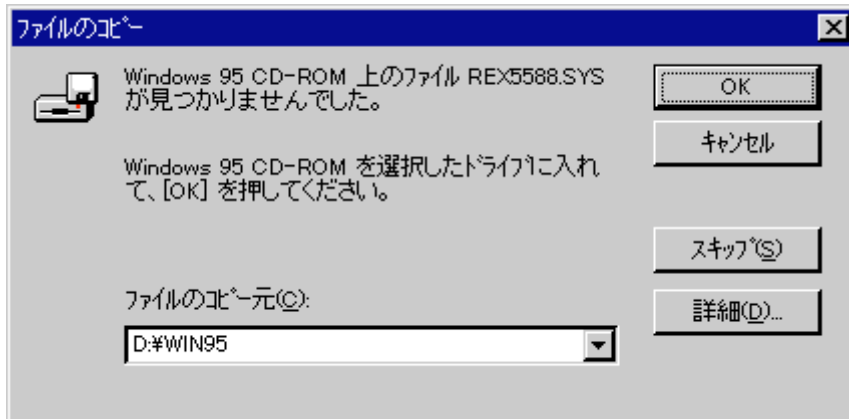
- (4). 指定のディレクトリを検索した後、下のウィンドウが表示されます。ここで「Network PC Card REX-5588 for DOS/V」と表示されていることを確認して「完了」をクリックします。このウィンドウや「Network PC Card REX-5588 for DOS/V」が表示されない場合、正しく「場所の指定(O)...」を入力し直してください。



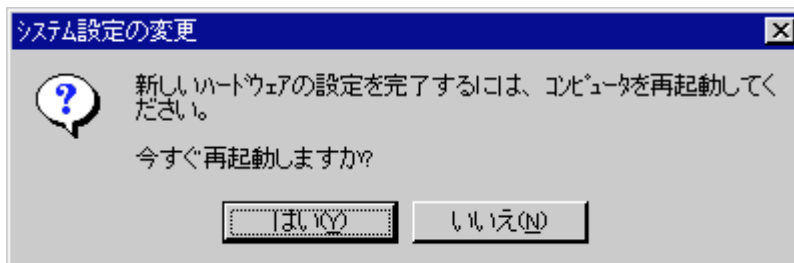
- (5). ネットワークのインストールが開始されWindows95のCD-ROMを要求してきます。この場合表示されたメッセージに従ってください。ファイルのコピー中等は下のウィンドウが表示されます。



- (6).ファイルのコピー中に下のウインドウが表示されたら、先程入力したディレクトリをもう一度入力し「OK」をクリックします。



- (7).下のウインドウが表示されたら指示に従い再起動してください。現在、ネットワーククライアント・プロトコルなどの必要なドライバ・設定等が登録されている場合、この時点でネットワークが使用可能になります。



このバージョンのWindows95では「デバイス使用許可の切り替え」の項目が少し違います。この項目については、後述の「デバイス使用許可の切り替え(デバイスドライバウイザード)」を参照してください。それ以外の項目について(「ドライバの確認」,「リソースの変更」,「LAN PCカードの取り外し」,「ドライバの削除」,「ドライバの再インストールの手順」)は同様です。

ドライバの確認

ドライバが正しくインストールされているかの確認は以下の手順で行います。

(1).コントロールパネルのシステムを開きます。

「スタート」メニューから「設定(S)」「コントロール 札(C)」を選択し、コントロールパネル中の「システム」をダブルクリックします。

(2).デバイスマネージャを開きます。

「システムのプロパティ」ウィンドウから「デバイス マネージャ」タグをクリックしてください。デバイスツリー表示に切り替わります。この中に「ネットワークアダプタ」がありますので、この項目の左の「+」をクリックして「Network PC Card REX-5588 for DOS/V」が表示されていることを確認します。



登録されていない場合は次の確認をします。

「その他のデバイス」「不明なデバイス」等の項目の左の「+」をクリックして、誤って「Network PC Card REX-5588 for DOS/V」が登録されていないかを確認します。ここに登録されている場合は全ての「Network PC Card REX-5588 for DOS/V」を削除します。その後、ドライバの再登録を後述の「ドライバの再インストールの手順」に従って行ってください。

(3).「ネットワークアダプタ」の項目に「Network PC Card REX-5588 for DOS/V」が二つ以上登録されている場合も、全ての「Network PC Card REX-5588 for DOS/V」を削除します。その後、ドライバの再登録を後述の「ドライバの再インストールの手順」に従って行ってください。

(4)「Network PC Card REX-5588 for DOS/V」項目の先頭のアイコンに「!」、「×」、「?」表示があるかを確認します。

「×」表示がある場合、デバイスが使用できないように設定されています。この場合、後述の「デバイス使用許可の切り替え」に従ってデバイスを使用可能に設定してください。

「!」表示がある場合、リソースが競合しています。この場合、後述の「リソースの変更」に従ってリソースを設定してください。

LAN PCカードの取り外し

LAN PCカードを取り外す場合、Windows95のタスクバーにあるPCカードのアイコン「Network PC Card REX-5588 for DOS/Vの中止」を選択します。(タスクバーにあるPCカードのアイコンを右クリックすると「Network PC Card REX-5588 for DOS/Vの中止」が表示されますので、さらにカーソルを移動して表示を反転しクリックします。)

Network PC Card REX-5588 for DOS/V の中止

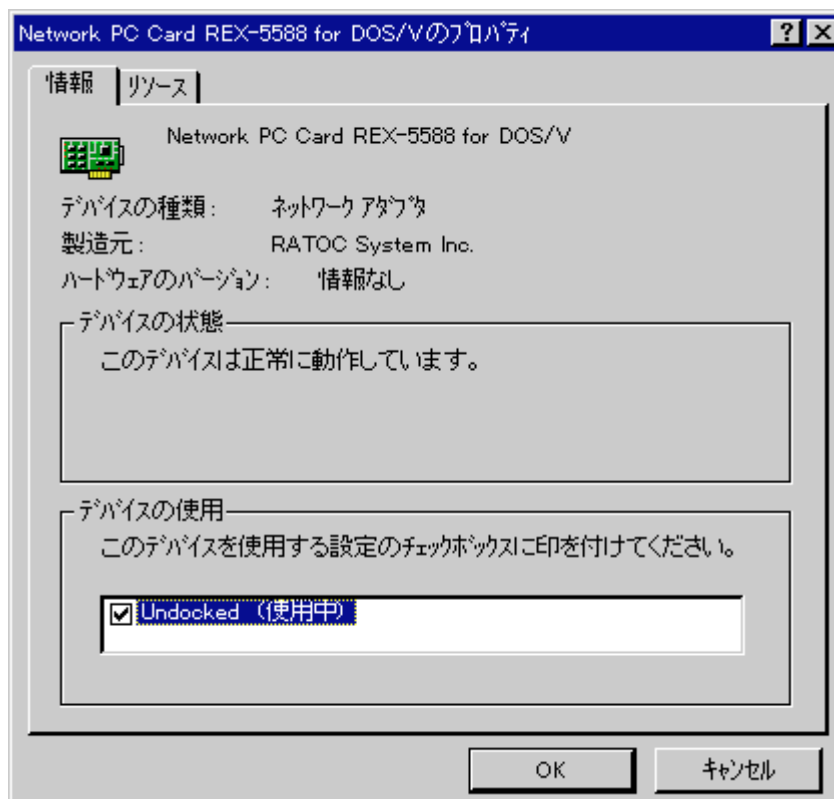
しばらくすると「このデバイスは安全に取り外せます。」と表示されますので、このあとでLAN PCカードを取り外してください。



デバイス使用許可の切り替え(新しいハードウェア)

ここではREX-5588シリーズの使用許可を切り替える方法を説明します。ただし、ここで説明するのはREX-5588シリーズをインストールした際に「新しいハードウェア」ウィンドウが表示されるWindows95を使用している場合のものです。

- (1).前項の「ドライバの確認」と同様に、システムのデバイスマネージャのネットワークアダプタ・「Network PC Card REX-5588 for DOS/V」を表示してください(前項を参照してください)。
- (2).「Network PC Card REX-5588 for DOS/V」項目をダブルクリックしてプロパティウィンドウを開きます。



- (3).このウィンドウの「デバイスの使用」項目内に「Undocked (使用中)」チェックボックスがあります。このチェックを切り替えてデバイス(ネットワークアダプタ)の使用許可を決定します。チェックを付けた場合はデバイスは使用できる状態になります。チェックを消した場合はデバイスは使用できません。

デバイス使用許可の切り替え(デバイスドライバウイザード)

ここでもREX-5588シリーズの使用許可を切り替える方法を説明します。ただし、ここで説明するのはREX-5588シリーズをインストールした際に、「デバイスドライバウイザード」ウィンドウが表示されるWindows95を使用している場合のものです。

(1).コントロールパネルのシステムを開きます。

「スタート」メニューから「設定(S)」「コントロールパネル(C)」を選択し、コントロールパネル中の「システム」をダブルクリックします。

(2).「第3章Windows95でのインストール」の「ドライバの確認」と同様に、システムのデバイスマネージャのネットワークアダプタ・「Network PC Card REX-5588 for DOS/V」を表示してください。

(3).「Network PC Card REX-5588 for DOS/V」項目をダブルクリックしてプロパティウィンドウを開きます。



(4).このウィンドウの「デバイスの使用」内にある項目のチェックボックスを切り替えてデバイス(REX-5588)の使用許可を決定します。

「このハードウェア環境で使用不可にする」のチェックを付けた場合はデバイスは使用できません。チェックを消した場合はデバイスは使用できる状態になります。

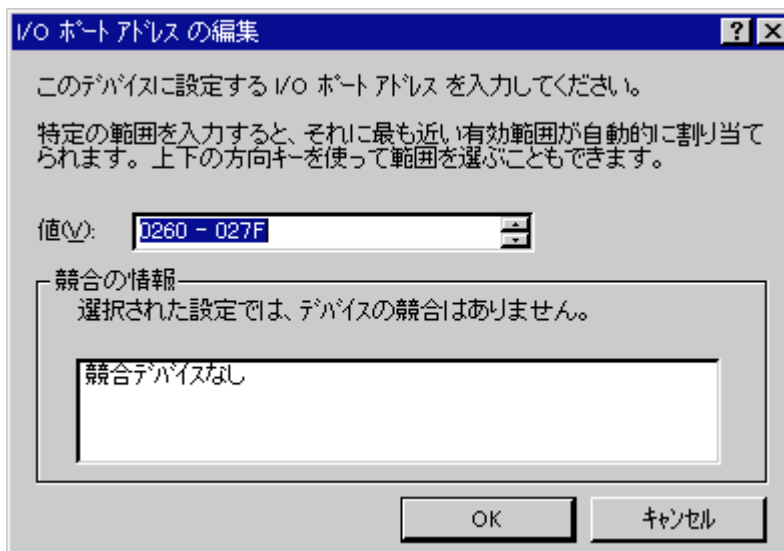
「すべてのハードウェア環境で使用する」のチェックを付けた場合は使用できる状態になります。チェックを消した場合はデバイスは使用できません。

リソースの変更

- (1).前項の「デバイス使用許可の切り替え」と同様に、ネットワークアダプタのプロパティウインドウを表示(前項を参照してください)し、上部の「リソース」タブをクリックします。



- (2)。「設定の変更(C)...」ボタンをクリックして、他のデバイスと競合しない「I/Oポートアドレス」、「IRQ」を選択します。



- (3)。「OK」ボタンをクリックしてプロパティウインドウを閉じます。再起動を要求された場合はメッセージに従ってください。

ドライバの削除

- (1)「ドライバの確認」と同様に、コントロールパネル内のシステムのデバイスマネージャを表示してください。その中のネットワークアダプタの左の「+」をクリックして「Network PC Card REX-5588 for DOS/V」を表示してください。
- (2)「Network PC Card REX-5588 for DOS/V」を選択(反転表示)して、「削除(E)」ボタンをクリックするか「DEL」キーを押します。

ドライバの再インストールの手順

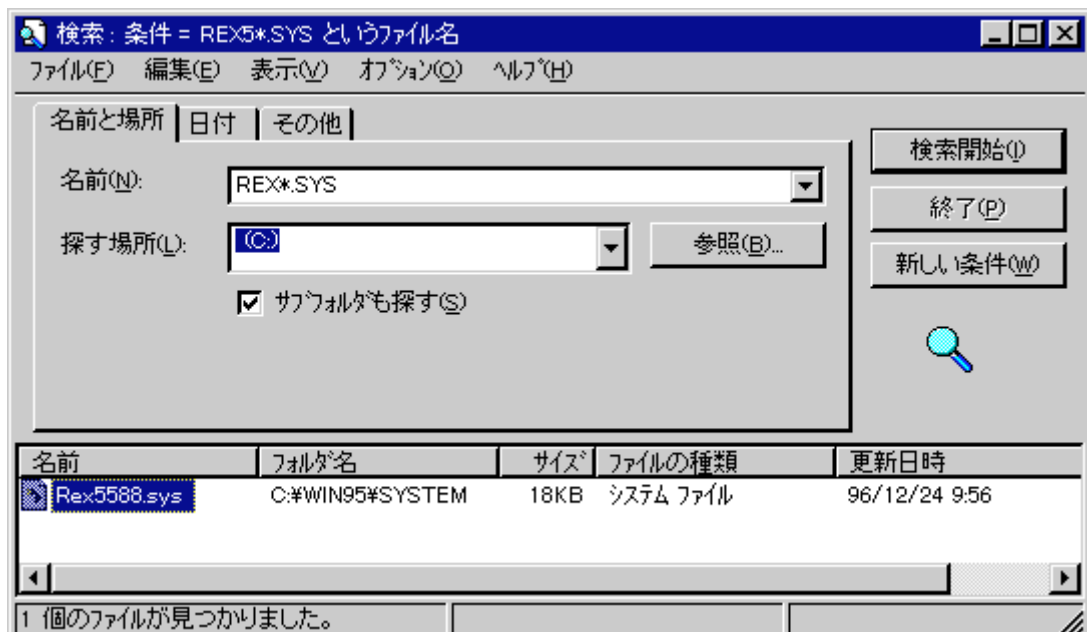
ここではドライバのインストールがうまく行かない・カードを挿入してもWindows95がPC Cardを認識しない等の場合の再インストール方法について説明します。

デバイスツリーからの削除

上記の「ドライバの削除」を参考にしてデバイスツリーから「Network PC Card REX-5588 for DOS/V」を削除します。また「その他のデバイス」の中に「Network PC Card REX-5588 for DOS/V」がある場合も同様に削除します。

ドライバファイルとINFファイルの削除

- (1)「マイコンピュータ」を開き「表示(V)」メニュー「オプション(O)...」を選択します。オプションダイアログの「表示」タブをクリックし、ファイルの表示から「全てのファイルを表示(S)」ボタンを選択してください。選択し終わったら「OK」をクリックします。
- (2)ドライバファイルを検索するために「スタート」メニューから「検索(E)」「ファイルやフォルダ(F)...」を選択します。「名前(N):」フィールドに「REX*.SYS」と入力して「検索開始(L)」をクリックします。
- (3)「REX5588.SYS」が検索されたら、そのファイルを選択し「DEL」キーを押して削除します。(PC-98の場合は「REX9822.SYS」、EPSON PCの場合は「REX4886.SYS」)

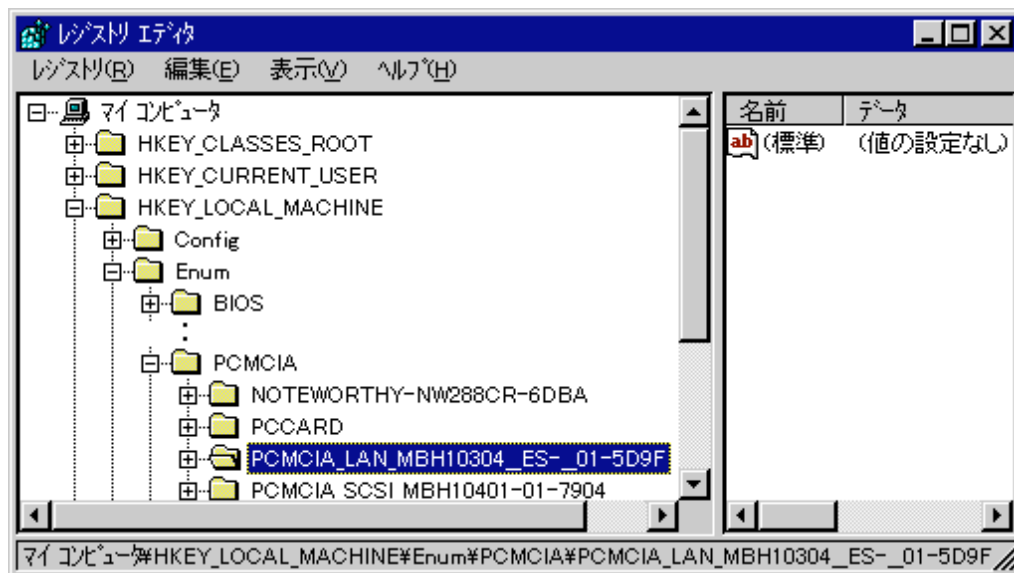


第3章 Windows95でのインストール

- (4).同様に検索ウィンドウの「名前(N):」フィールドに「REX5588X.INF」と入力して「検索開始(I)」をクリックします。
- (5).「REX5588X.INF」が検索されたら、そのファイルの選択し「DEL」キーを押して削除します。このファイルが複数ある場合は全て削除します。

レジストリの削除

- (1).レジストリエディタを起動するために「スタート」メニューから「ファイル名を指定して実行(R)...」を選択します。表示されたウィンドウの「名前(O):」フィールドに「REGEDIT」と入力し、「OK」をクリックします。
- (2).レジストリエディタウィンドウが表示されたら「HKEY_LOCAL_MACHINE」「Enum」「PCMCIA」の順に開きます。ここに現在までに使用したPCMCIAの種類が登録されています。この中の文字列の最初が「PCMCIA_LAN_MBH10304...」と一致するものがあれば、その行を選択し「DEL」キーを押して全て削除します。全て削除し終わったらレジストリエディタを終了します。



以上の作業でドライバが完全に削除されました。一度再起動しなおしてから「ドライバのインストール」に従ってドライバをインストールしてください。

第4章 Client32 for Windows95でのインストール

ここではNetWare Client32 for Windows95上でREX-5588シリーズを使用する場合のインストール方法を示します。まずご使用のパソコンにWindows95をインストールしてください。インストール方法はWindows95のインストールガイド等を参照してください。また、本書以外にもWindows95に含まれるREADMEファイルやHELPファイルでPCカード、ネットワークに関する記述があります。そちらの方も合わせてご覧ください。

Client32 for Windows95をインストールする場合、一度仮のドライバをインストールする必要があります。実際のインストール手順を以下に示します。

Client32システムのインストール

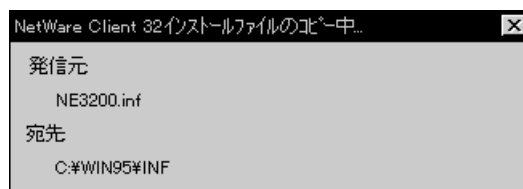
LAN PC Card REX-5588シリーズをClient32 for Windows95で使用する場合の実際のインストール手順を示します。まず最初にClient32システムをインストールします。(このインストール手順はDOS/V機を想定して記述してあります)

Client32インストーラの起動

(1).ご使用のパソコンでWindows95を起動します。このときREX-5588を装着する必要はありません。次にClient32 for Windows95のセットアッププログラムを起動してください。下のようなウインドウが表示されますので「NDISTドライバをODIに自動アップグレード(U)」のチェックを外し、「開始(S) >」をクリックします。

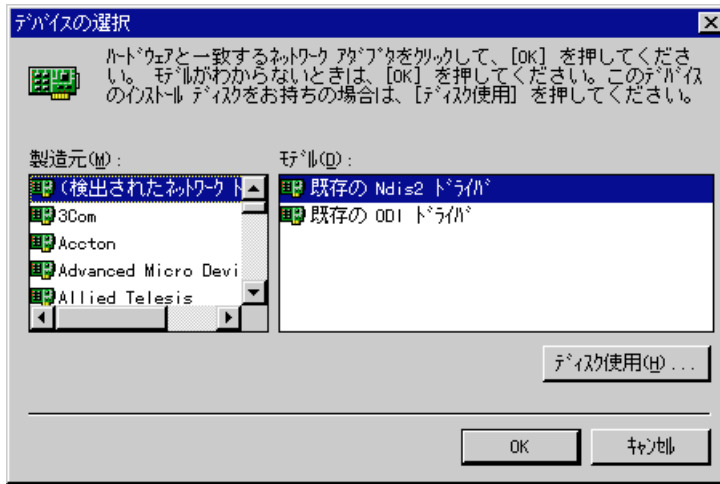


(2).順次ファイルのコピー・ドライバ情報データベースの作成等を自動的に行います。



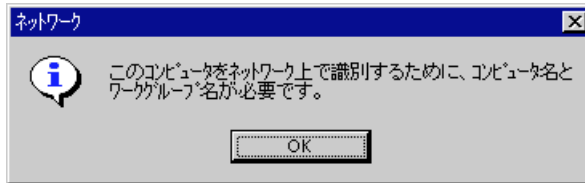
仮のドライバ選択

ここでは一旦仮のドライバを登録します。「製造元(M):」が「検出されたネットワークドライバ」で「モデル(D):」が「既存の Ndis2 ドライバ」を選択して「OK」をクリックします。



ネットワークの設定

(1).初めてネットワークを使用する場合、パソコンに対してコンピュータ名とワークグループ名を設定する必要があります。「OK」をクリックして指示に従ってください。

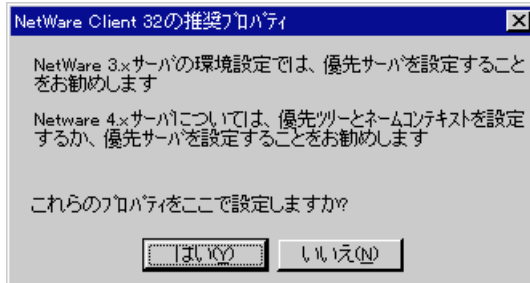


(2).コンピュータ名とワークグループ名を入力し、「閉じる」をクリックします。



接続するサーバ情報の設定

- (1).下のウィンドウが表示されると接続するサーバの情報を設定することができます。ここで設定する場合は「はい(Y)」をクリックして指示に従ってください。また、この設定は後から変更することもできますのでサーバ情報が分からない場合等は「いいえ(N)」をクリックします。

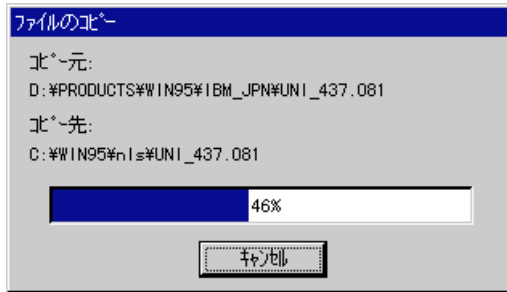


- (2).「Client 32」の「ログイン」の「デフォルトキャプチャ」の「詳細設定」タブ内の必要な項目を設定して「OK」をクリックします。

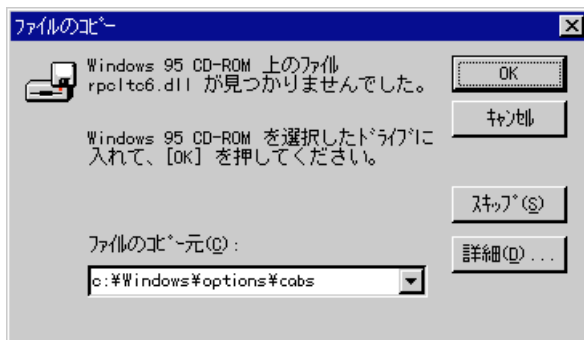


Client32ファイルのコピー

- (1).自動的にClient32システムに必要なファイルが読み込まれます。

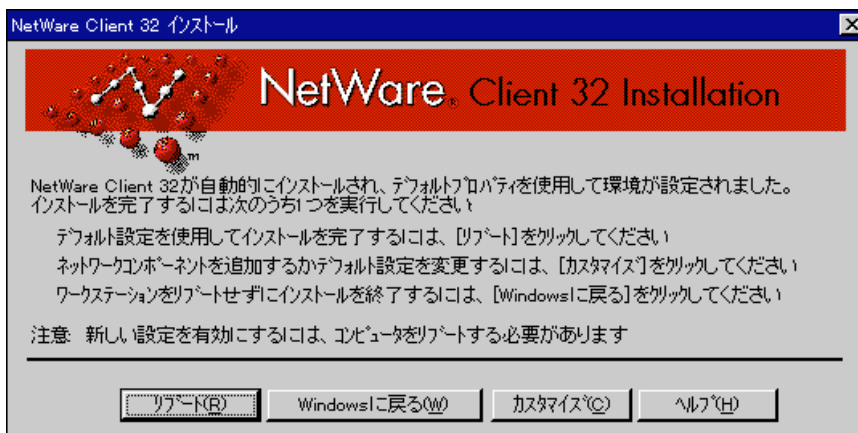


- (2).途中で下のようにWindows95のCD-ROMが要求されますので、Windows95のCD-ROMをセットしドライブ名とディレクトリ名を入力して「OK」をクリックします。CD-ROMの場合は「D:¥Win95」です(CD-ROMドライブがD:の場合)。Windows95プレインストールモデルの場合、「C:¥Windows¥Options¥Cabs」というディレクトリ名を指定してください。



システムの再起動

- インストールが終了すると下のウインドウが表示されますので、指示に従い「リブート(R)」をクリックしパソコンを再起動してください。



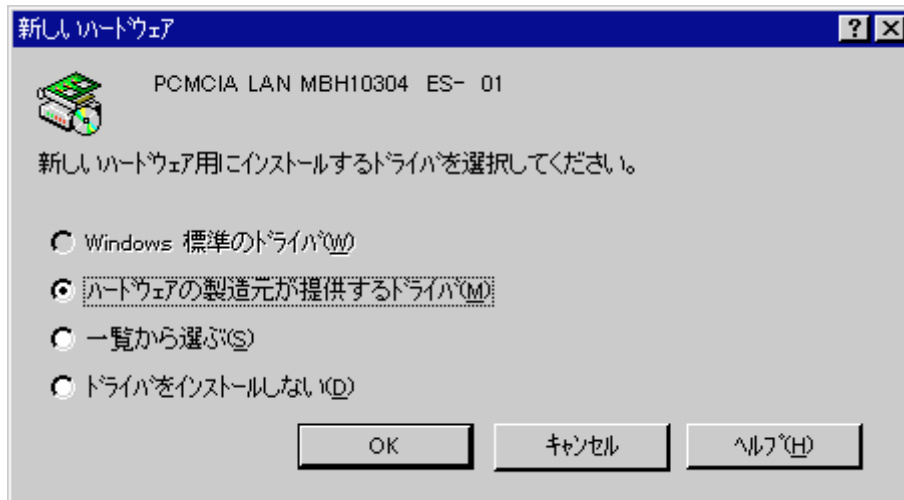
REX-5588ドライバのインストール

Windows95を起動し、パソコン本体付属のマニュアルに従ってREX-5588シリーズをPCカードスロットに装着してください。Windows95で初めてREX-5588シリーズを装着した場合、「新しいハードウェア」ウインドウが表示されます。この場合、後述の「ドライバのインストール(新しいハードウェア)」の説明に従って本製品添付フロッピーディスクからドライバを読み込ませてください。また「デバイスドライバウイザード」ウインドウが表示される場合もあります。この場合、後述の「ドライバのインストール(デバイスドライバウイザード)」の説明に従ってください。

ドライバのインストール(新しいハードウェア)

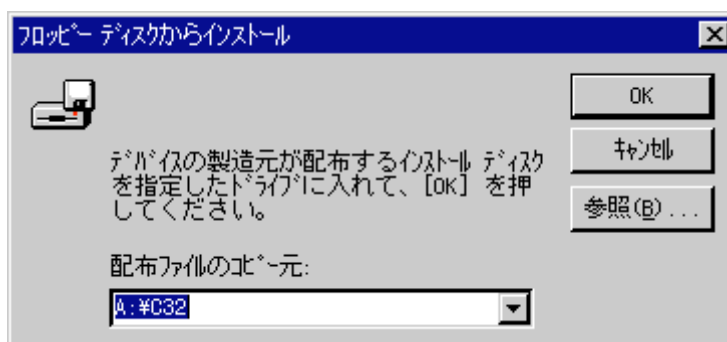
ここではWindows95上でREX-5588シリーズをインストールする場合に、「新しいハードウェア」ウインドウが表示される場合のインストール方法について説明します。(このインストール手順はDOS/V機を想定して記述してあります)

- (1). 下のように「新しいハードウェア」ウインドウが表示されましたら「ハードウェアの製造元が提供するドライバ(M)」を選択して「OK」をクリックします。



- (2). ここで本製品付属のドライバディスクをフロッピードライブに挿入し、「配布ファイルのルート元」欄にディスクを挿入したドライブ名とディレクトリ名を入力して「OK」をクリックします。ディレクトリ名は以下のように指定します。

使用パソコン	ディレクトリ名
PC AT互換機(DOS/V)	¥C32
PC-98シリーズ	¥C32
EPSON 98互換機	¥C32¥EP



- (3).インストール途中でClient32やWindows95のCD-ROMを要求される場合があります。指示に従ってCD-ROM等を読み込ませてください。Windows95プレインストールモデルのパソコンでWindows95のCD-ROMを要求された場合、「C:¥Windows¥Options¥Cabs」というディレクトリ名を指定してください。



- (4).REX-5588用のドライバを読み込むとWindows95のウインドウに戻ります。以上の手順でシステムの再起動後からネットワークを使用することができます。またシステムを再起動するよう要求された場合も、指示に従って再起動してください。

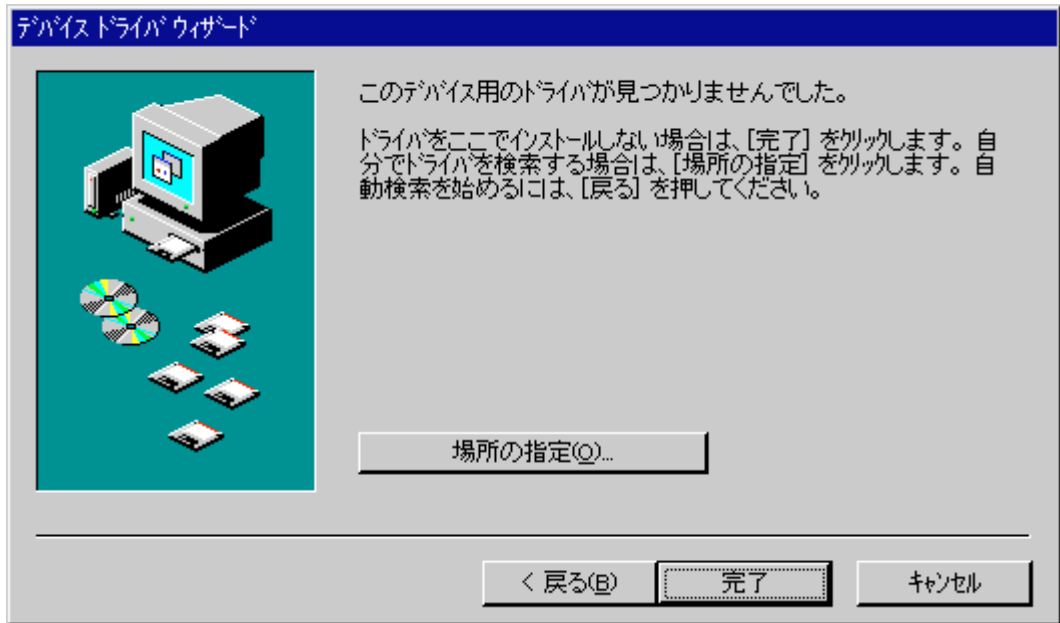
ドライバのインストール(デバイスドライバウイザード)

ここではWindows95上でREX-5588シリーズをインストールする場合に、「デバイスドライバウイザード」ウインドウが表示される場合のインストール方法について説明します。(このインストール手順はDOS/V機を想定して記述してあります)

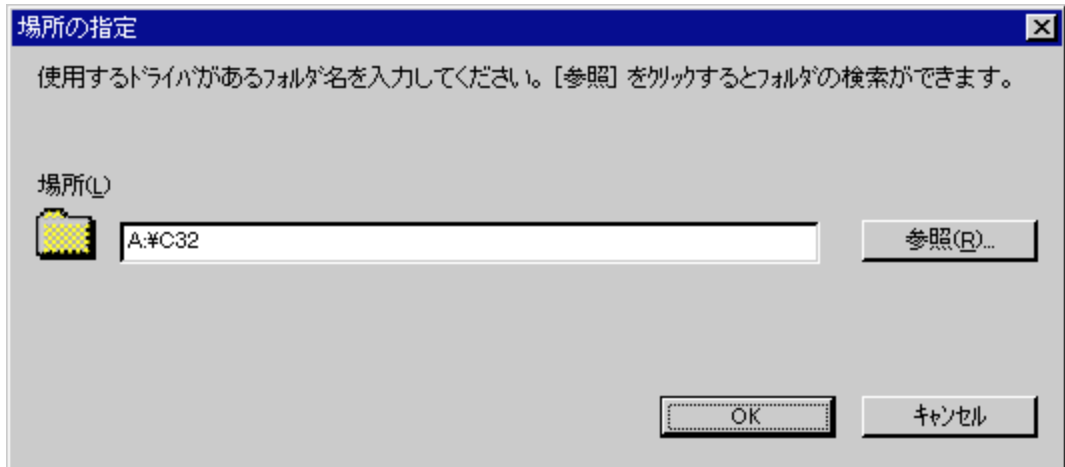
- (1).下のように「デバイスドライバウイザード」ウインドウが表示されましたら、本製品に付属しているドライバディスクをフロッピードライブに挿入し「次へ>」をクリックします。



- (2) このとき「このデバイス用のドライバが見つかりませんでした。」等のメッセージが表示されますので、ここでは「場所の指定(O)...」をクリックします。



- (3) 下のウィンドウが表示されたら実際にドライバのあるディレクトリを指定します。「場所(L)」にドライブ名とディレクトリ名を入力して「OK」をクリックします。ディレクトリ名は以下のように指定します。



使用パソコン	ディレクトリ名
PC AT互換機(DOS/V)	¥C32
PC-98シリーズ	¥C32

第4章 Client32 for Windows95でのインストール

- (4). 指定のディレクトリを検索した後、下のウィンドウが表示されます。ここで「LAN PC Card REX-5588」と表示されていることを確認して「完了」をクリックします。このウィンドウや「LAN PC Card REX-5588」が表示されない場合、正しく「場所の指定(O)...」を入力し直してください。



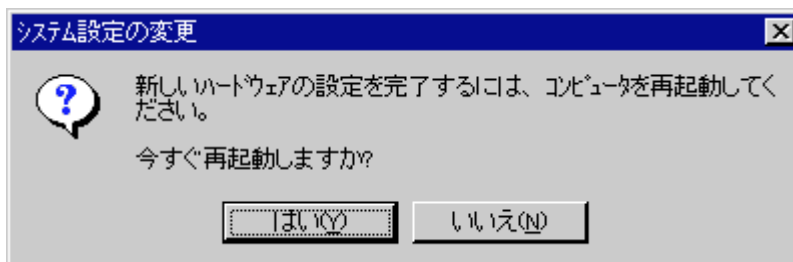
- (5). インストール途中でClient32やWindows95のシステムディスクを要求される場合があります。この場合、指示に従ってCD-ROM等を読み込ませてください。
Windows95ブレインストールモデルのパソコンでWindows95のCD-ROMを要求された場合、「C:¥Windows¥Options¥Cabs」というディレクトリ名を指定してください。



- (6).ファイルのコピー中に下のウインドウが表示されたら、先程入力したディレクトリをもう一度入力し「OK」をクリックします。



- (7).下のウインドウが表示されたら指示に従い再起動してください。現在、ネットワーククライアント・プロトコルなどの必要なドライバ・設定等が登録されている場合、この時点でネットワークが使用可能になります。



NetWareログイン

Windows95を起動したときにREX-5588を装着している場合、下のようなログインウィンドウが表示されます。「ログイン名(A):」等を入力して「OK」をクリックしてサーバにログインしてください。またWindows95の起動後にREX-5588を挿入した場合、「スタート」メニューから「プログラム(P)」 「NOVELL」 「NetWare Login」を選択し、サーバにログインしてください。



その他「ドライバの確認」、「デバイス使用許可の切り替え」、「LAN PCカードの取り外し」、「リソースの変更」、「ドライバの削除」は「第3章 Windows95でのインストール」内の項目を参照してください。

第5章 WindowsNT3.5xでのインストール

ここではWindowsNT3.5x上でREX-5588シリーズを使用する場合のインストール方法を示します。まずご使用のパソコンにWindowsNT3.5xをインストールしてください。インストール方法はWindowsNT3.5xのインストールガイド等を参照してください。また、本書以外にもWindowsNTに含まれるREADMEファイルやHELPファイルでPCカード、ネットワークに関する記述があります。そちらの方も合わせてご覧ください。

WindowsNT3.5用ドライバはPCカードスロットの1stスロットのみサポートしていません。使用するノートパソコンに複数のPCカードスロットが搭載されている場合、REX-5588を1stスロット側に挿入して下さい。(スロットが上下に並んでいる場合、ほとんどが下側)

WindowsNT3.5では、カードサポートプログラムが提供されていないためPlug-and-Playがサポートされておりません。WindowsNT3.5起動時にREX-5588がスロットに挿入されていないとネットワーク機能を使用できませんので注意が必要です。

WindowsNT 3.51の場合、PCMCIAを有効にする必要があります。

ドライバのインストール

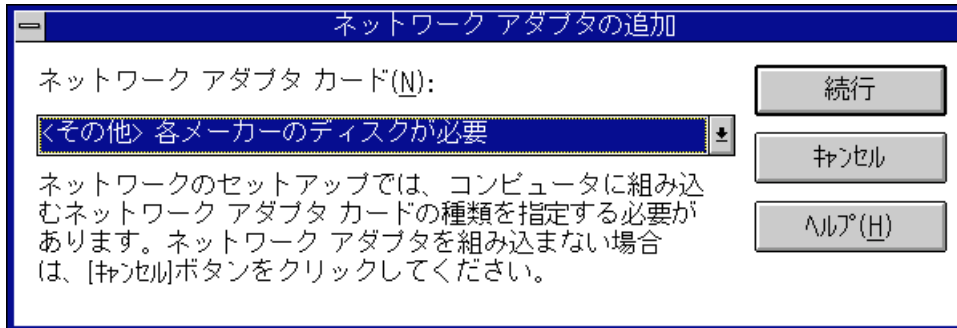
LAN PC Card REX-5588シリーズをWindowsNT3.5xで使用する場合の実際のインストール手順を示します。(このインストール手順はDOS/V機を想定して記述してあります)

ネットワークアダプタのインストール

(1).ご使用のパソコンでWindowsNTを起動します。このときREX-5588を装着する必要はありません。WindowsNT3.5xを起動し、メインウィンドウのコントロールパネルより「ネットワーク」をダブルクリックして開きます。

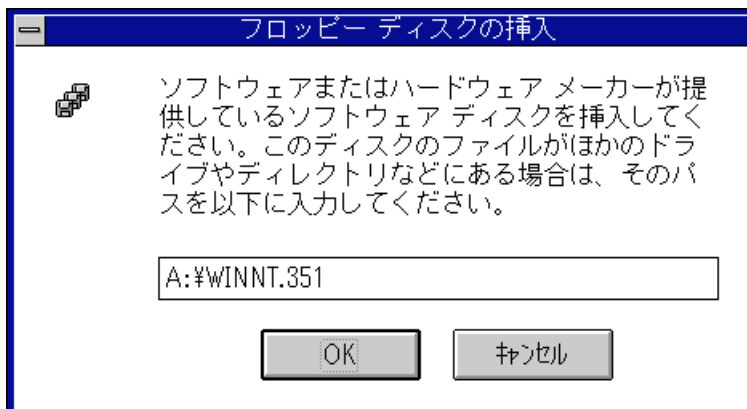


- (2)「ネットワークの設定」ウインドウより「アダプタカードの追加(P)...」をクリックします。しばらくすると次のようなウインドウが表示されます。



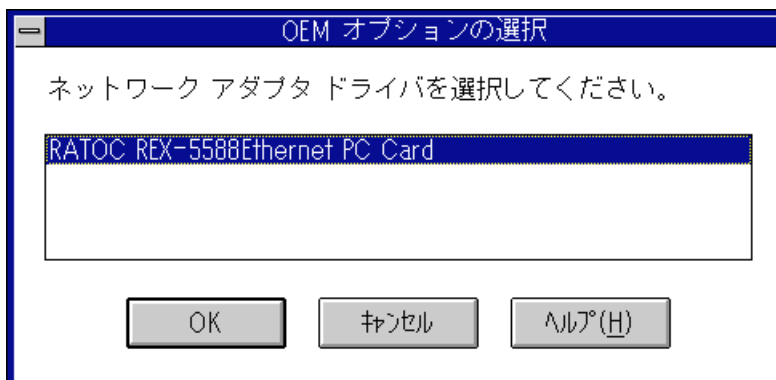
この「ネットワークアダプタカード(N):」入力で「<その他>各メーカーのディスクが必要」を選択し(入力欄の右側にあるポップアップメニューをクリックして選択します)、「続行」ボタンをクリックします。

- (3)次の「フロッピーディスクの挿入」ウインドウが表示されたらREX-5588付属のフロッピーディスクをドライブにセットし、「A:¥Winnt.351」(NT3.5の場合は「A:¥Winnt.350」)と入力して「OK」ボタンをクリックします。



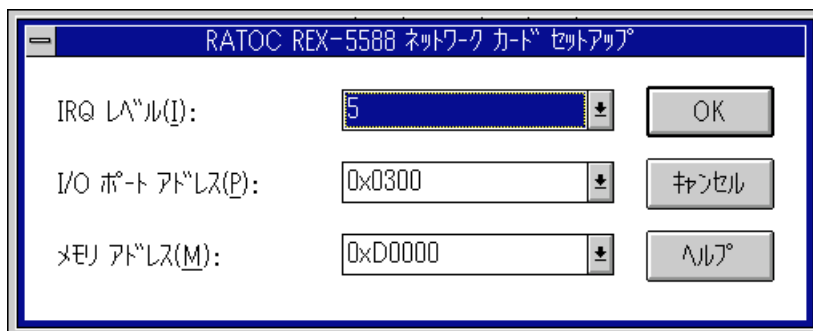
EPSON vividy Noteシリーズをご使用の場合は「A:¥WINNT.351¥365」を指定してください。

- (4)「OEMオプションの選択」ウインドウでREX-5588用のドライバを選択します。「RATOC REX-5588 Ethernet PC Card」を選択して「OK」ボタンをクリックします。

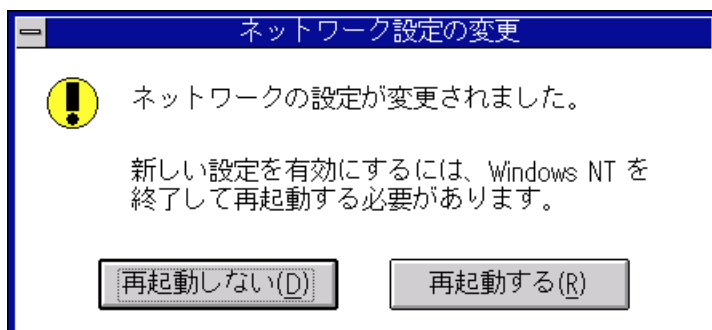


ネットワークアダプタの設定

- (1)「RATOC REX-5588 ネットワーク カード セットアップ」ウインドウでは使用するIRQレベル(割り込み番号)、I/Oポートアドレス、メモリアドレスを入力し(値が分からない場合や変更の必要がない場合はデフォルト値のIRQレベル=5、I/Oアドレス=0x0300、メモリウインドウ=0xD0000を入力してください)「OK」ボタンをクリックします。



- (2)使用するプロトコルの設定、もしくは変更を終えて「ネットワークの設定」ウインドウを閉じると、コンピュータを再起動して変更内容を有効にするか尋ねるメッセージが表示されます。コンピュータをすぐに再起動する場合は、REX-5588を1stスロットに挿入し「再起動する(R)」ボタンをクリックします。「再起動しない(D)」を選んだ場合も、ネットワークを使用するときは一度再起動してください。



インストール後の確認

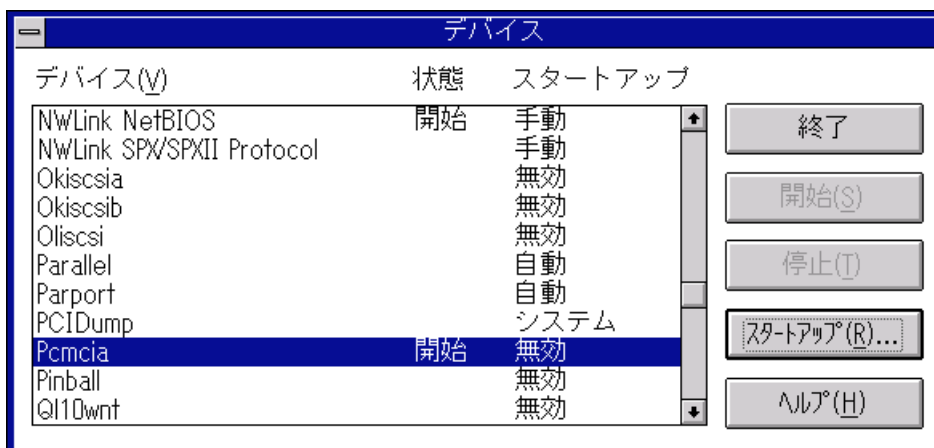
ここではドライバが正しくインストールされて正常に動作しているのかの確認方法について説明します。

- (1)「管理ツール」グループから「Windows NT診断プログラム」を起動します。
- (2)「ドライバドライバ(R)...」ボタンを押して「ドライバー一覧」ウインドウを開きます。この一覧の中に「Pcmcia」,「RATOC REX-5588 アダプタドライバ」の項目が表示されており、「状態」が「実行中」になっていることを確認します。

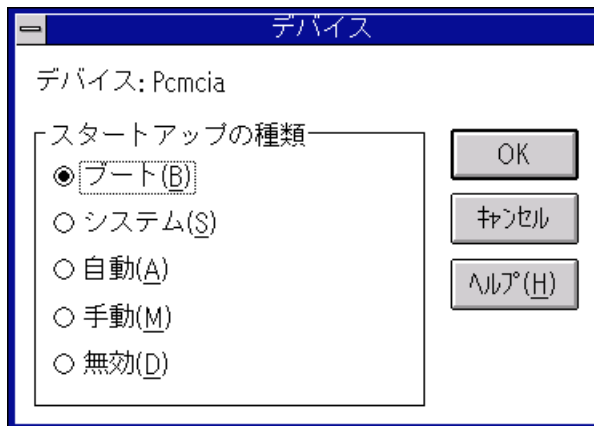


「Pcmcia」項目が「実行中」ではない、または無い場合

- (1)「メイン」グループから「コントロールパネル」を起動し、「デバイス」を開きます。
- (2)「デバイス(V)」項目から「Pcmcia」を選択して「スタートアップ(R)...」ボタンを押します。



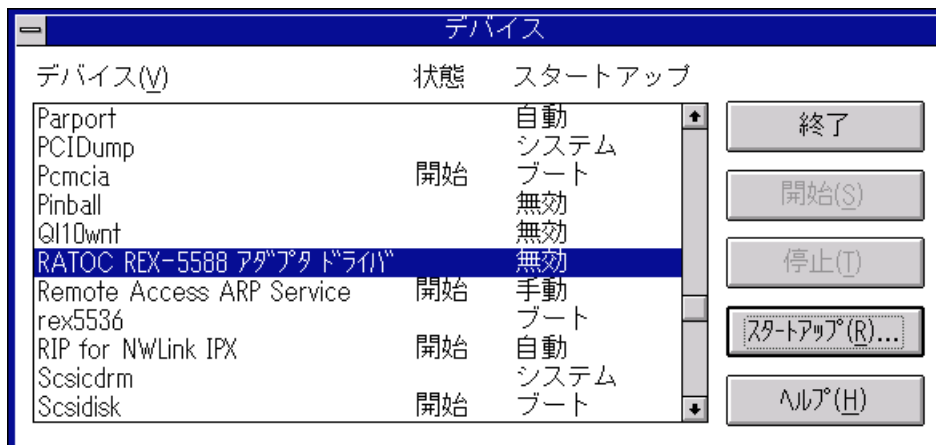
(3).下のウインドウで「スタートアップの種類」項目に「ブート(B)」を選択して「OK」を押します。



(4).元の「デバイス」ウインドウに戻り、「開始(S)」ボタンを押して状態を開始にします。次に「終了」ボタンを押して「コントロールパネル」に戻り「コントロールパネル」を終了します。

「REX-5588 アダプタドライバ」項目が「実行中」ではない場合

このような場合、インストールが正常に終了していない可能性があります。ドライバを再インストールしてください。



第 6 章 WindowsNT4.0でのインストール

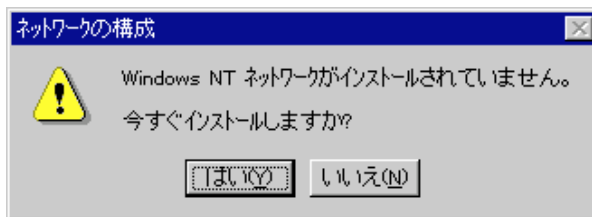
ここではWindowsNT4.0上でREX-5588シリーズを使用する場合のインストール方法を示します。まずご使用のパソコンにWindowsNT4.0をインストールしてください。インストール方法はWindowsNT4.0のインストールガイド等を参照してください。また、本書以外にもWindowsNT4.0に含まれるREADMEファイルやHELPファイルでPCカード、ネットワークに関する記述があります。そちらの方も合わせてご覧ください。

ドライバのインストール

LAN PC Card REX-5588シリーズをWindowsNT4.0で使用する場合の実際のインストール手順を示します。(このインストール手順は、DOS/V機で初めてネットワークを使用する場合を想定して記述してあります)

ネットワークの設定

- (1).ご使用のパソコンでWindowsNT4.0を起動します。このときREX-5588を装着する必要はありません。WindowsNT4.0を起動し、メインウィンドウのコントロールパネルより「ネットワーク」をダブルクリックして開きます。記のウィンドウが表示されたら「はい(Y)」をクリックします。



- (2).「ネットワーク セットアップ ウィザード」が起動され、暫くすると下のウィンドウが表示されます。ここではREX-5588を使用しますので「ネットワークに接続(W):」をチェックして「次へ(N) >」をクリックします。

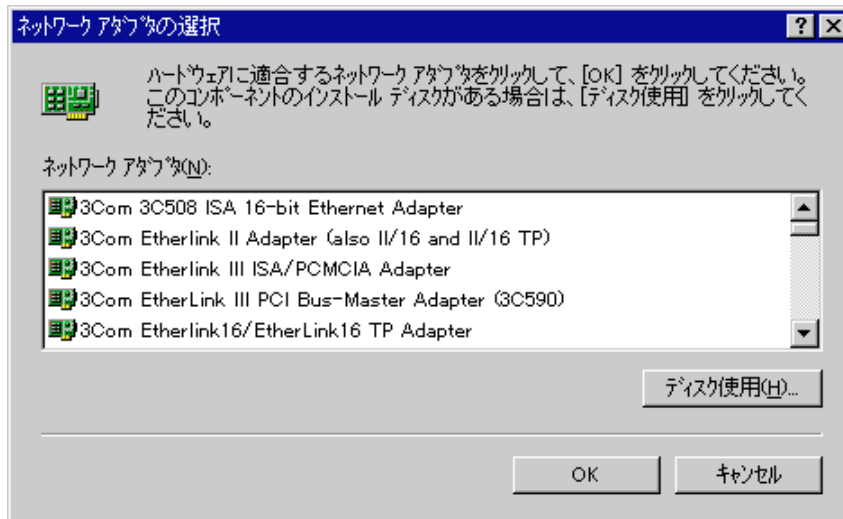


ネットワークアダプタの登録

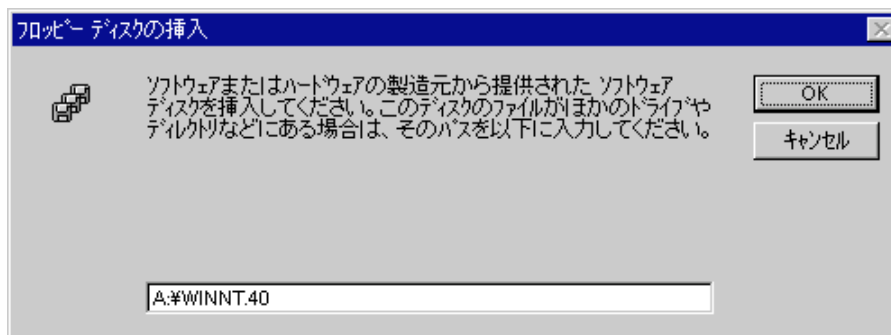
- (1).使用するネットワークアダプタ REX-5588を登録します。「一覧から選択(S)...」をクリックします。



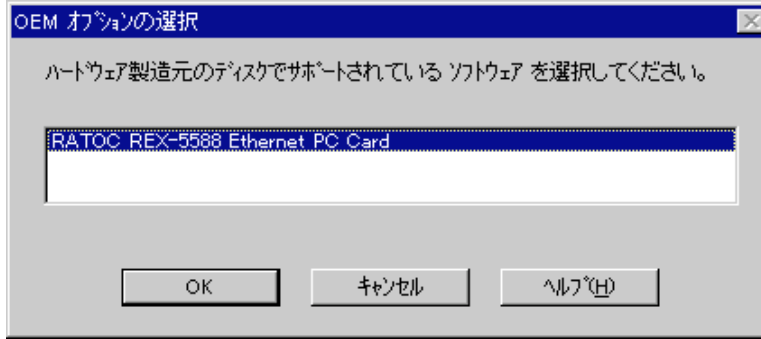
- (2).下の一覧にはREX-5588がありませんので「ディスク使用(H)...」をクリックします。



- (3).ここで本製品付属のドライバディスクをフロッピードライブに挿入し、ドライブとディレクトリを指定します。ディレクトリ名は「¥Winnt.40」です。正しく入力したら「OK」をクリックします。



(4).「RATOC REX-5588 Ethernet PC Card」が表示されますので「OK」をクリックします。



(5). ネットワークアダプタに「RATOC REX-5588 Ethernet PC Card」が表示されていることを確認して「次へ(N) >」をクリックします。



使用プロトコルの設定

使用するネットワークプロトコルを選択します。ご使用状況に合わせ選択してください。ここでは WindowsサーバにTCP/IPプロトコルで接続する例を示します。「TCP/IPプロトコル」をチェックして「次へ(N) >」をクリックします。



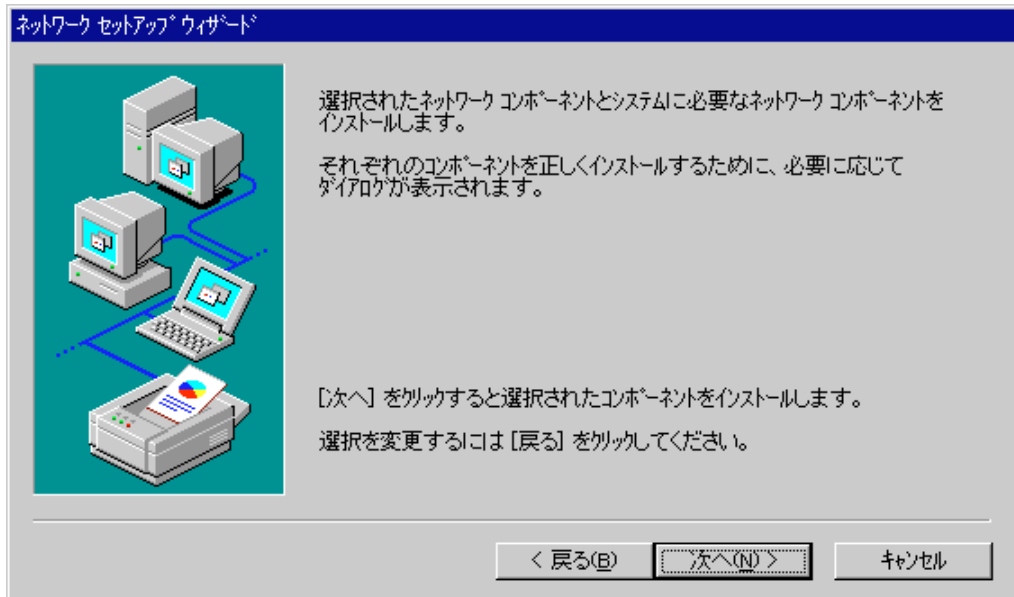
使用ネットワークサービスの設定

使用するネットワークサービスを選択します。ご使用状況に合わせ選択・追加してください。ここでは「次へ(N) >」をクリックします。

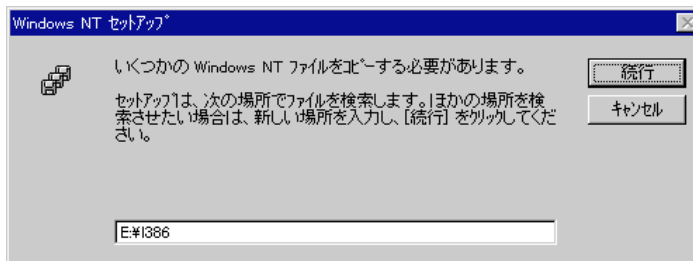


コンポーネントのインストールと設定

使用するコンポーネントをインストールして設定します。WindowsNTのファイル等を要求される場合はCD-ROM等を用意して指示に従ってください。ここでは「次へ(N) >」をクリックします。

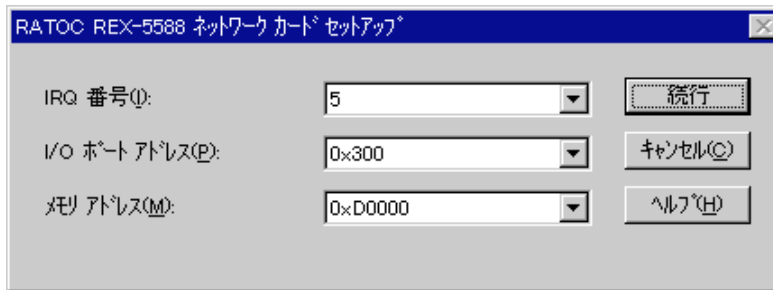


CD-ROM等のディレクトリ名を指定して「続行」をクリックします。

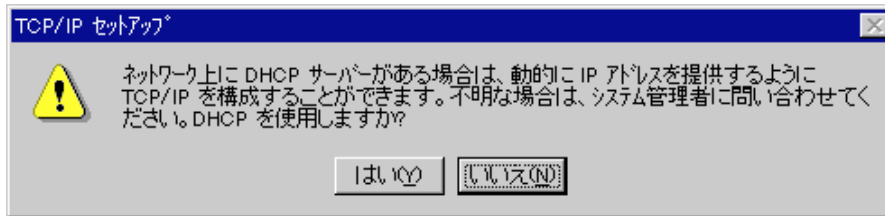


第 6 章 WindowsNT4.0でのインストール

- (1).下のウィンドウが表示されたら、IRQ番号(割り込み番号)、I/Oポートアドレス、メモリアドレスを入力(値が分からない場合や変更の必要がない場合はデフォルト値のIRQ番号=5、I/Oポートアドレス=0x300、メモリアドレス=0xD0000を選択してください)し「続行」をクリックします。



- (2).下のウィンドウではとりあえず「いいえ(N)」をクリックします。その後ファイルのコピー等が始まります。



- (3).使用するパソコンに合わせ、IPアドレス等のTCP/IP接続に必要な値を設定して「OK」をクリックします。下記の図はIPアドレスの入力例です。



- (4).このウインドウでバインドの設定(使用するサービスの有効・無効を切り替える)を行い「次へ(N) >」をクリックします。



ネットワークの起動

- (1).設定を継続するためにネットワークを起動します。「次へ(N) >」をクリックします。



(2).ワークグループ名・ドメイン名等の設定を行ってから「次へ(N) >」をクリックします。

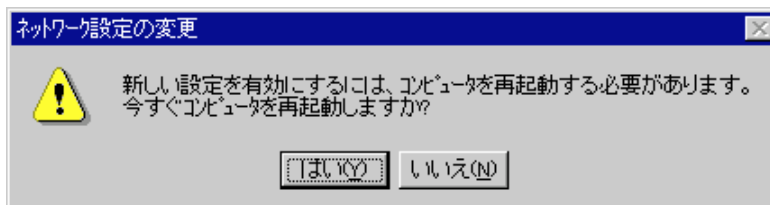


システムの再起動

(1).全ての設定が終了すると下のウインドウが表示されますので「完了」をクリックします。



ネットワークを使用するためにシステムを再起動します。コンピュータをすぐに再起動する場合は、REX-5588を1stスロットに挿入しメッセージに従い「はい(Y)」をクリックします。「いいえ(N)」を選んだ場合も、ネットワークを使用するときは一度再起動してください。



インストール後の確認

ここではドライバが正しくインストールされて正常に動作しているのかの確認方法について説明します。

デバイスの動作確認

(1).タスクバーのスタートから「プログラム(P)」、「管理ツール(共有)」、「Windows NT 診断プログラム」を選択します。

(2).「サービス」タグの「デバイス(D)」ボタンを押してデバイスの一覧を表示します。この一覧の中に「Pcmcia」、「RATOC REX-5588 外部ドライブ」の項目が表示されており、「状態」が「実行中」になっていることを確認します。それ以外の場合は「Pcmcia」項目が「実行中」ではない、または「無い場合」に従ってください。



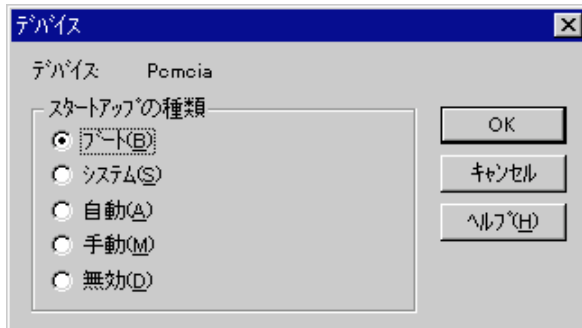
「Pcmcia」項目が「実行中」ではない、または無い場合

(1).タスクバーのスタートから「設定(S)」、「コントロール 板(C)」を選択します。この中の「デバイス」を起動してください。

(2).「デバイス(V)」項目から「Pcmcia」を選択して「スタートアップ(R)...」をクリックします。



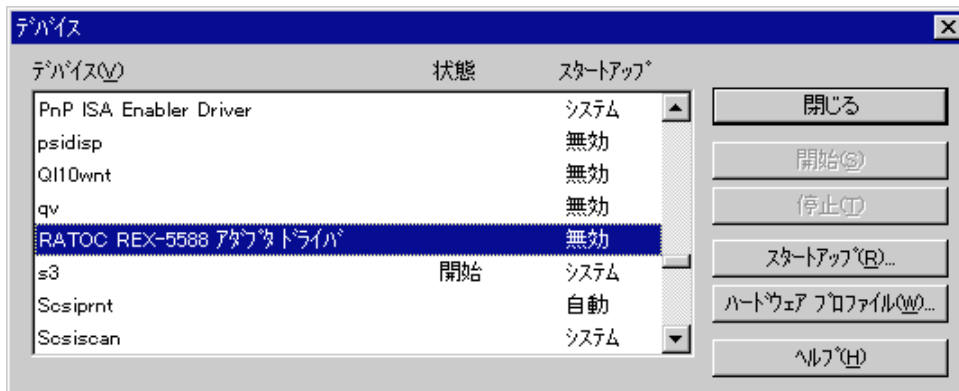
(3).下のウインドウで「スタートアップの種類」項目に「ポート(B)」を選択して「OK」をクリックします。



(4).元の「デバイス」ウインドウに戻り、「開始(S)」をクリックして状態を開始にしてください。そして全てのウインドウを順次閉じてください。システムの再起動後、PCMCIAが使用できます。

「REX-5588 アダプタドライバ」項目が「実行中」ではない場合

このような場合、インストールが正常に終了していない可能性があります。ドライバを再インストールしてください。



その他ネットワークプロトコル・ネットワークサービス等は、WindowsNTに添付しているマニュアル等を参照して設定してください。

第7章 付録

LAN PC カードの仕様

製品名	REX-5588X	
LAN PCカード	PC Card Standard準拠 (TypeII)	
PCMCIA / JEIDA	PCMCIA2.1 / JEIDA4.2	
入出力ポート	10BASE-T	
入出力コネクタ	モジュージャックコネクタ(RJ-45)インピーダンス100	
本体CPUとのインターフェース	16bit I/O制御方式	
バッファ容量	32Kバイト (カード上)	
I/Oアドレス	DOS/V	260h/ 280h/ 2A0h/ 2C0h/ 2E0h/ 300h/ 320h/ 340h/ 360h/ 380h/ 3A0h/ 3C0h
	PC-98	260h/ 280h/ 2A0h/ 2C0h/ 2E0h/ 300h/ 320h/ 340h/ 360h/ 380h/ 3A0h/ 3C0h
	PC-9821Ne	280h/ 2A0h/ 2C0h/ 2E0h/ 300h/ 320h/ 340h/ 360h/ 380h/ 3A0h/ 3C0h
	EPSON	2A0h/ 2C0h/ 2E0h/ 300h/ 320h/ 340h/ 380h/ 3A0h/ 3C0h
割り込み番号	Windows95/WindowsNTによってより割り当てられる 割り込み番号を使用	
メモリアドレス	Windows95によってより割り当てられるメモリアドレスを使用 WindowsNT C0000h/ C4000h/ C8000h/ CC000h/ D0000h/ D4000h/ D8000h/ DC000h	
グローバルアドレス (MACアドレス)	カード上のEPROMに記憶 アドレスを印刷したシールがカード上に貼られています	
電源電圧・消費電流	+5V・110mA(MAX)	
動作保証温度(湿度)	+0 ~ +55 (結露しないこと)	
保存保証温度(湿度)	-20 ~ +70 (結露しないこと)	

Windows95/WindowsNT以外で使用する場合

REX-5588シリーズをDOS/Windows3.1で使用するための製品として以下のものを用意しています。製品型番・製品仕様・製品価格等は1997年4月現在のものです。

型番	: REX-88A
価格	: ¥5,000円
内容	: NetWare Client32 for DOS/Windows3.1用ODIドライバ : NetWare4.1xJ/3.1xJ/NetWare Lite-J/Personal NetWare用DOSODIドライバ : NetWare4.1Jサーバ用386ODIドライバ : 日本語LANマネージャ v2.1x DOSクライアント/CHAMELEON用NDISドライバ : LANtastic6.0用NDISドライバ : パケットドライバ : 自己診断ユーティリティプログラム

デスクトップパソコンでREX-5588シリーズを使用する場合

デスクトップパソコン(DOS/V,PC-9821)でPCカードを使用するためのアダプタを用意しています。これによりREX-5588シリーズがデスクトップパソコンでも使用可能になります。

製品型番・製品仕様・製品価格等は1997年4月現在のものです。

for DOS/V (ISA-Bus)

型番 / 価格	: REX-5051 / ¥29,800円
内容	: TYPE ×2スロット (カードドライブとボードに各1スロット装備) : Play At Will for REX標準装備 (カードサービスプログラム)
型番 / 価格	: REX-5051F / ¥29,800円
内容	: TYPE ×1スロット、TYPE ×1スロット (カードドライブに2スロット) : Play At Will for REX標準装備 (カードサービスプログラム)
型番 / 価格	: REX-5051W / ¥22,800円
内容	: TYPE ×2スロット (カードドライブとボードに各1スロット装備) : Windows95、WindowsNT3.51、WindowsNT4.0専用モデル
型番 / 価格	: REX-5051FW / ¥22,800円
内容	: TYPE ×1スロット、TYPE ×1スロット (カードドライブに2スロット) : Windows95、WindowsNT3.51、WindowsNT4.0専用モデル
共通仕様	: PCMCIAコントローラはIntel 82365SL互換 : カードドライブは3.5インチFDDサイズ : 5インチファイルベイ用アタッチメント付属

for PC-9821 (C-Bus)

型番 / 価格	: REX-9851 / ¥23,800円
内容	: TYPE ×1スロット、TYPE ×1スロット (ボード上に2スロット) : CardSoft標準装備 (DOS/Windows3.1用カードサービスプログラム)
型番 / 価格	: REX-9851F / ¥29,800円
内容	: TYPE ×1スロット、TYPE ×1スロット (カードドライブに2スロット) : CardSoft標準装備 (DOS/Windows3.1用カードサービスプログラム)
型番 / 価格	: REX-9851W / ¥19,800円
内容	: TYPE ×1スロット、TYPE ×1スロット (ボード上に2スロット) : Windows95専用モデル
型番 / 価格	: REX-9851FW / ¥26,800円
内容	: TYPE ×1スロット、TYPE ×1スロット (カードドライブに2スロット) : Windows95専用モデル
共通仕様	: PCMCIAコントローラはIntel 82365SL互換 : カードドライブは3.5インチFDDサイズ : 5インチファイルベイ用アタッチメント付属(REX-9851F/9851FWのみ)

上記製品に関する詳細等は弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

